

校長室
だよ！

おみっ子

通信

令和6年5月28日

麻績小学校

No. 3



思い合いの心で みんなが笑顔！

5月もまもなく終わりますが、6月1日の運動会に向けて、児童会が決めたスローガン「主人公はきみだ！～一人一人が輝く運動会～」のもと、全校で練習や準備に取り組んでいます。子どもが主役となり、誰もが、どこかで自分の力が発揮できる運動会にしたいと思います。

保小中のおみっ子たちのつながり【鑑賞音楽会・けやきの日・青空給食】

今年度も、保育園から中学校まで、麻績村の子どもたちが一緒に活動できる機会をたくさん作っていききたいと思います。5月にもいくつかの活動があり「けやきの日」では、保育園の子どもたちと小学生と一緒に遊びました。走りまわっている子がいたり、静かに草花で遊んでいる子もいたり、自然な感じで保小の子どもたちがふれ合っています。



けやき公園を駆け回る



アフリカの楽器に挑戦！



大きな中学生と一緒に



輪になって食べよう

鑑賞音楽会や青空給食では、小学生と中学生と一緒に音楽や給食を楽しみました。このように保小中が連携して交流できるのは、この麻績村の良さであり「らしさ」であると思います。

保護者とともに歩む学校【PTA作業・学校みどりの日】

保護者の皆様には、いつも子どもたちと学校を支えていただいています。PTA作業には多くの方が参加してくださり、運動会に向けてテントの設営や校庭のポイント打ち、学校周辺の整備、校舎内の普段掃除の行き届かない場所の清掃など、子どもたちがよりよい環境で学校生活ができるようにご尽力いただきました。ありがとうございました。



側溝の泥をきれいに



運動会のテントをはる



児童、保護者、職員、みんなで楽しむ「みどりの日」



「学校みどりの日」では、初めて希望するPTAのみなさんが参加してくださいました。一緒に登って励ましていただいたり、縦割りのグループに入って、一緒に「だるまさんがころんだ」などやっていただいたりしました。童心にかえって、楽しそうに遊んでいる姿が素敵でした。

学び合い、連携する職員【児童理解職員研修・小中合同職員会議】



互の考えを出し合う



連携の具体を考える

職員も様々な取り組みをしています。職員研修で子どもたちへの理解が深まるように、情報を共有し、支援の方向などについて語り合います。

中学校の先生方とは、小中連携で何ができるか、アイデアを出し合い、実現に向けて話し合います。「青空給食」が提案されたのも、この会議でした。